

三小だより 10月号



三小HPはこちら

『ふるさとを愛し、未来をひらく三小っ子』

「安心できる町 大阪狭山市」について考える子どもたち

校長 酒匂 雅夫

9月8日まで開催されていた『パリ 2024 パラリンピック』の後、「東京のバリアフリーは世界トップクラス」というニュースを目にしました。バリアフリーとは、多様な人が社会に参加する上での障壁（バリア）をなくすことです。報道によると、東京都にある駅では、98%の駅で出入口からホームまで段差なく移動できる経路が整備されていて、エレベーターだけでなく、転落防止のためのホームドアも次々と整備されているそうです。また、駅や駅周辺などでの点字ブロックの設置も、一般的になっているようです。多様な人たちのことが考慮された設備を整備することは、障がいの有無にかかわらず、高齢になっても、どんな立場でも、安心して生活できることにつながります。東京の駅などで、だれもが利用しやすい設備が整えられていることは、すばらしい事だと思います。

政府広報オンラインによると、バリアフリーという言葉は、もともとは建築用語として道路や建築物の入口の段差など「物理的なバリア（障壁）の除去」という意味で使われてきたそうです。現在では、障がいのある人や高齢者だけでなく、「あらゆる人の社会参加を困難にしている全ての分野でのバリアの除去」という意味で用いられています。社会で多数を占める人たちにとっては不便でないことが、少数の人たちにとって、不便さや困難を生むバリアとして存在しています。全ての人に参加しやすい社会にしていくために、どのようなことがバリアになっているのか、それを解消するために何ができるのかを考えることが大切であるとされています。広報には、障がいのある人が社会の中で直面しているバリアとして、「物理的なバリア」「制度的なバリア」「文化・情報面でのバリア」「意識上のバリア」の4つがあげられています。駅などの設備の整備は、主に物理的なバリアを取り除くために行われるものですが、それだけで、全てのバリアがなくなるわけではないと言えます。特に、意識上のバリアをなくすために大切なのが、一人ひとりの「心のバリアフリー」です。心のバリアフリーとは、バリアを感じている人の身になって考え、行動を起こすことです。困っている人に気づくこと、声をかけることから始まると言われています。この点が改善されてこそ、本校の意味でのバリアフリーの実現につながると思います。

現在、4年では、総合的な学習の時間に「安心できる町 大阪狭山市」の学習を進めています。始めに自分たちで「大阪狭山市が安心できる町なのか？」について考えを出し合った後、保護者の方にインタビューをしました。自分たちの話し合いやインタビューでは、さまざまな意見があり、結論づけることができませんでした。そこで、4年生から「ほかにも地域に住んでいる人の話を聞きたい。」という意見が出され、本校の地域学校協働活動推進員の菊屋さんに、聞き取りを行いました。また、先日は4年生がアイマスクと車いすを体験し、気づいたことを出し合いましたが、近日中に、ゲストティーチャーとして障がいのある方をお招きし、お話をうかがう予定にしています。自分たちとは違う視点を持った方から意見をうかがうことで、物事を多面的・多角的に見る力を、少しずつ身につけてほしいと考えています。今年度、5年で認知症の方へのサポートを考えたり、6年で町づくりについてまとめて発信したりする活動を予定しています。これらを通して、子どもたちが社会の一員としての自覚を持ち、よりよい町づくりについて、自分たちで考えて行動できるようになってほしいと願っています。

10月の予定

日	曜	主要行事	下校時間
1	火	昼会 おはなし会	全学年15:40
2	水	5時間授業	1~2年13:40 3~6年14:45
3	木		1年14:45 2~6年15:40
4	金		1~2年14:45 3~6年15:40
5	土		
6	日		
7	月	㊦ 諸費引落日 運動会委員会	1~3年14:45 4~6年15:40
8	火	SC	全学年15:40
9	水	運動会委員会	1~2年13:40 3~4年14:45 5~6年15:40
10	木		1年14:45 2~6年15:40
11	金	運動会全体練習(1時間目) ★小規模特認校説明会	1~2年14:45 3~6年15:40
12	土		
13	日		
14	月	スポーツの日	
15	火	昼会	全学年15:40
16	水	4時間授業①②③⑤⑥・5時間授業④	1~3・5~6年13:40 4年14:45
17	木	運動会全体練習(1時間目) なかよしT	1年14:45 2~6年15:40
18	金	運動会全体練習(予備)	1~4年13:40 5~6年準備終了後
19	土	運動会	全学年12:45
20	日		
21	月	運動会代休	
22	火	運動会予備① 5時間授業	全学年14:45/運動会なら全学年13:45
23	水	4時間授業	全学年13:20
24	木	運動会予備② 短縮授業	1年14:20 2~6年15:15/ 運動会なら全学年13:45
25	金		1~2年14:45 3~6年15:40
26	土		
27	日		
28	月	㊦ ランニングチャレンジ開始	1~3年14:45 4~6年15:40
29	火	SC MIMw	全学年15:15
30	水	4時間授業	全学年13:20
31	木	避難訓練(地震)	1年14:45 2~6年15:40

★11日(金)16時から市教育委員会による「小規模特認校説明会」が本校で行われ、本校の保護者の方も参加できます。

市教育委員会からコドモンで申込フォームが送付されますので、参加を希望される方は7日までに申し込んでください。

SC…スクールカウンセラー来校日 ㊦…放課後学習日(3,4年希望者対象)

※10月22日(火)の下校時間ですが、9月17日にコドモン送信した「運動会のご案内」では15:40となっていますが、正しくは14:45です。よろしくお願いいたします。

11月の主な予定

- 1日(金)引き渡し訓練
- 5日(火)昼会 Jアラート
- 6日(水)諸費引落日・5時間授業
バイキング給食(4・5・6年)
- 7日(木)・8日(金)南中職場体験
- 11日(月)委員会
- 12日(火)シニア自然大学(1・2年)
- 13日(水)4時間授業・就学時健診
- 14日(木)短縮授業 はみがき教室(3・5年)
- 15日(金)4時間授業 交通安全教室(4年)
- 16日(土)土曜参観 はみがき教室(1年)
- 18日(月)土曜参観代休
- 19日(火)昼会・支援学級交流会
- 20日(水)クラブ Jアラート
- 22日(金)5時間授業 1・2年遠足
- 26日(火)三小フレンドパーク
- 27日(水)4時間授業

学校諸経費振替日について

10月7日(月)です。

…ご入金忘れにならないようご注意ください。

スクールカウンセラー相談日について

辻本先生…10月8日(火)
蘆田先生…10月29日(火)

カウンセリングを希望される場合は、予約が必要になります。予約される場合は教頭(平岡)または担任までお知らせください

運動会について



10月19日(土)に運動会を実施します。

詳細は9/17にコドモンから配信した案内をご確認ください。今年度も、全学年が一斉に運動場全面で実施します。来場された方は、必ず体育館前で受付をお願いします。

運動会は、午前中にすべてのプログラムを終了し、児童は12:45ごろに下校しますので、弁当は必要ありません。

引き渡し訓練について

11月1日(金)15時から「災害等、引き渡し訓練」を行います。これは、緊急時を想定し、児童を安全かつ確実に保護者の方にお渡しできるようにする訓練です。ご多用中とは存じますが、ぜひご協力のほどよろしくお願いします。詳しくは9/20にコドモンから配信した案内をご確認ください。

また、10月中旬にコドモンからアンケートを送信します。ご確認をお願いいたします。



ネット依存になっていませんか？

7月号よりスマホやタブレット、インターネットのトラブルについて掲載しました。スマートフォンやタブレットを持っていてもいなくとも様々なリスクについて知っておくことはお子さんの心身を守ることに繋がります。

今号ではNHKのHPを参考にお知らせします。

ネット依存とは、「勉強や仕事といった生活面や体や心の健康面などよりもインターネットの使用を優先してしまい、使う時間や方法を自分でコントロールできない」状態のことを指します。ネット依存になると、体や心といった健康面や、家族や社会といった人間関係に問題が起こります。

体の問題では、ネットの過剰使用により栄養が偏った食生活を続けたりすることで栄養失調になることがあります。また、運動不足により体力低下、骨密度低下が起きます。

心の問題では、昼夜逆転の生活による睡眠障害や、ネット環境がない場合にイライラしたり、無気力になったりすることがあります。更に、ネットでの過剰な課金によってうつ状態などの問題が生じることがあります。

家族的、社会的問題では、家族がネットを強制的にやめさせたり、注意をしたりすると暴言、暴力を振るうなどして、家族関係が悪化することがあります。また、ネットを優先してしまい、遅刻、成績不振、不登校などになることがあります。

幼児期にインターネットばかり見ていたり、低学年に SNS や動画投稿サイトなどをよく見ていたりすると、ネット依存になりやすいという調査結果もあるようです。ネット依存が依存症になると治ることはなく、一生付き合っていかなければならなくなるともいわれています。また、近年、依存し続けることにより認知症が低年齢で表れることがあるともいわれています。子どもたちの心身が将来にわたって健康でいられるよう、お子さんのネットの使用には気をつけてあげてください。



学校内では、タブレットの使用時間やルールを設けて指導しています。ご家庭でも、スマートフォンやタブレットを使用する年齢が、年々下がってきており、小学生でも使用するのが当たり前になってきました。ご家庭での使用時間の制限や、ルール作りをお願いいたします。